

LPO

レッスン プラス ワン

Dec, 2000

21

ホームページ開設!

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室: 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7
 〒542-0063 大阪市中央区東平2-2-19

楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL: 03-5970-5917
 楽譜専門部 (株)楽販大阪内 TEL: 06-6762-9668



『ピアノで学ぶ』

『はじめの楽典①』

— バイエル上巻とともに —

おおよ きみこ
 大矢公子

私たち指導者は何のためらいもなく、音楽記号がいつばい書かれた楽譜を、はじめてピアノを習う生徒の前に置いていないでしょうか。音を楽しむ音楽をと、誰もがそう願って指導しています。ところが生徒にしてみれば、最初から訳の分からない五線や記号がたくさんあって、「こう弾くこのレッスンはやがて多くの落ちこぼれを生み出します。そして塾、部活、その他色々な理由をつけて辞めていく、こちらも「それでは仕方がない」と自分自身を納得させるわけです。しかし原因の多くは実は別なところにあります。そうです。楽譜が読めない、分からない、難しいのです。良く練習する生徒だけがレッスンを続けている、そんな現実を一番良く知っているのはこの私自身でした。

では、どうしたら楽譜が読めるように指導できるのか。それを解決してくれたのが酒田音感メソッドとの出会いでした。3歳の幼児にもはじめから楽譜を通して指導するこのシステムでは、どなたでも「自分の力で楽譜を読んで、音として表現する生徒」を育てることができます。

新しいことをひとつずつ指導するこのメソッドの精神をそのままにたいて、この度「はじめての楽典」(共同音楽出版社)を作りました。難しい学問、あるいは音楽語辞典としてではなく、体得と知得の総合的指導で、ピアノを学びながら自然に楽譜のルールが分かるようにしました。

このテキストは、幼児期から入門した生徒がバイエル終了までに音楽の基礎をしっかり見つけることを目的としています。「バイエル上巻とともに」はバイエル上巻の中に出てくる新しい記号や音名、ルールなどが子どもにも分かりやすい言葉で説明されています。その後、別冊で「バイエル下巻とともに」が続きます。そしてバイエルで習わないものについては「併用曲集とともに」で音楽基礎の総集編としてまとめる予定です。

レッスンの中で楽しく会話しながら進めてください。チャレンジはテストではありません。会話のたすけと考えるとください。本文は、ほとんどが左ページがテキスト、右ページがチャレンジの見開きとなっていて、それぞれのページを見ながら書きこめるようにしてあります。忘れたり分からなかった時はたすけ舟を何度でも利用して復習してください。

順番はバイエルの進度に合わせてありますが、必ずしもこのとおりに指導しなくても良いでしょう。年齢が小さい子には音楽用語は次の機会に教えるなど生徒にふさわしい時期を選んで使ってください。たとえば、ト音記号(ゲ記号)の事についても、形だけを確認する「項目2」と正しい書き方を指導する「項目13」が用意されています。子どもがはじめて楽譜の中で音符記号が出てきた時に項目2を自分で五線に音符記号を書く必要が出てきたころに項目13を与えようと言った具合です。最良のタイミングは生徒の状態を一番良くご存知の先生に判断を委ねるところです。教材を通して生徒とのコミュニケーションを豊かに、さらに楽しいレッスンへと進むことを願いつつ……



●プロフィール

5歳からピアノを谷リラ子師より習う。その後クラシックピアノを野田量子、ポピュラーピアノを針生和男、フルートを大森義和、指揮を内田功氏に師事。ムジカ音楽院で学ぶ他、東京パブテレスト神学校教会音楽科卒。カワイ音楽教室教師を経て、現在大矢音楽教室主宰、川崎パブテレスト教会音楽主宰、「酒田音感教育研究会」会員。今年9月、共同音楽出版社より「はじめの楽典 バイエル上巻とともに」を出版。(以後続巻の予定。)

(酒田音感教育研究会ホームページアドレス
<http://www5a.biglobe.ne.jp/~piano1/main01.html>)



連弾を楽しく!! おもしろく!!

ここ数年、続々と発行されている連弾楽譜。たしかに、巷間のピアノの発表会のプログラムを見て、生徒同士あるいは親子で、連弾で演奏するケースが増えているように、その姿からは実にほのぼのとした雰囲気伝わってくるようです。

一方、日常のピアノレッスンの現場でも、1人では培うことのできない表現力、アンサンブルの心を育てる意味でも、連弾は少しずつ取り入れられてきているようです。

今回はこの「連弾曲集」にスポットを当て、既刊楽譜をそれぞれ「目的別」に分類しつつ、新刊・売れ筋楽譜を中心に「紹介」。ぜひ参考にしてみてください！

☆「導入段階」としての連弾

「こつした楽譜」としては「うたとピアノの絵本」「ピアノランド」(共に五音反)

「連弾 うたとピアノの絵本」

①〜③

(呉 暁 著/音友/各1200円)



導入教材として、すっかり定番となった「うたとピアノの絵本」の連弾版。伴奏部分もあまり難しくないので、ご家族での連弾にもオススメです！

内田勝人 連弾曲集

CD「ふたりのピアノ」

(演奏 斎藤雅広 他/ナジコド/2000円)



バイエル併用ピアノ重奏曲集

「ふたりのピアノ ①〜⑤」

(内田勝人 著/音友/①〜③1600円、④⑤1800円)



タイトルの「ふたり」とは、先生と生徒、親しみやすい歌詞つき、そしてそのお洒落なメロディは、きっと子どもの耳にも新鮮に聞こえるはず。2年半前、著者の内田氏は急逝されましたが、この度、彼の門下生と斎藤雅広氏の演奏により、この楽譜がCD化、こちらもぜひ！！

Miyoshiピアノ・メロッド併用曲集

「ひびきの森 ①②」

(三善 晃 著/ガフィン/各1500円)



「ムジカ」9月号にて、児玉幸子先生も絶賛されていた一冊。まさにその響きの美しさには感服！

などが代表的な教材と言えるでしょう。こどものバイエルを見ても練習課題として連弾曲は入っていますし、導入の段階で連弾を取り入れているケースは多いと思われる。

☆「よく知られた旋律」をもとにした連弾

たとえば「となりのトトロ」だったり「ポケモン」、あるいはテレビドラマ曲のアレンジものなど、ヒット曲を連弾にアレンジしたものも数多く出ています。選ぶポイントとしては、和音のバランス配置のいいもの、密集和音が鍵穴近くで構成されているもの、という点になります。

「やさしいピアノれんだん」

(佐々木邦雄 監修/ヤマハ)



クラシック、アニメ、映画音楽、ミュージカルなどおなじみの曲が分冊に、目的に応じて選んで！

☆「オーケストラのピアノ版」としての連弾

この類の楽譜は、国内版ではさほど出ていません。ハンズ版やペータース版など外国の出版社から数多く出ています。選ぶポイントとしては、編曲の優れたものということになるでしょう。実際選択するのは難しいですね。

「グリーグ/連弾・ペールギュント組曲1・2」や「ベートーヴェン/連弾・交響曲第五番『運命』」(共にペーター社)などが代表的でしょうか。

国内版としては、「連弾で遊ぼう」ラデツキー行進曲/カルメン/中央アジアの高原にて(音友)や「連弾アイネ・クライネ・ナハト・ムジック」(ド

連弾で遊ぼう

ラデツキー行進曲(カルメン)第14曲
中央アジアの草原にて
(豊岡智子・正幸編/音友/1800円)



編者は管弦楽の自編自演をライフワークとするデュオ。ダイナミックなアレンジ！

☆「即興演奏」への誘い

レミ などがあります。

連弾は一般的に、セコンドがその音楽の土台をつくり、プリモが主題を弾くことが多いはず。ということは、指導者がセコンドを受け持ち、それに対してプリモの生徒がメロディを即興的に作っていく楽しみ方もあるはず。創作能力を高める意味でも、また、生徒自身の音楽との関わりもより密になることで、一例として「原風景音旅行」(CD付)(人間と歴史社)があります。

Simpleな技術で五感にせまるピアノアンソング集

原風景音旅行 (CD付)

(内野修一・折山七子/人間と歴史社/1800円)



一貫して無駄を省いたシンプルな技術と構成により、即興をはじめ、いろんな表現が引き出せる曲集です。

☆「2人の奏者が対等に音楽する」連弾

このケースは、それこそ互いに「あつん」の呼吸で演奏する連弾のことです。

「先生と生徒の
れんだんコンサート①～③」
(久木山直 他編/ヤマハ)



こちらクラシックからアニメ・ジャズまでをカバーするシリーズ。表紙も楽しくて◎。

☆今売れている連弾曲集は……
では、実際に売れている連弾曲集はと
いって、「譜めくりのいらぬいやさしい
ピアノれんだんシリーズ」「先生と生徒
のれんだんコンサートシリーズ」(ヤマハ)

互いのレベルが拮抗し、演奏の幅を広げ
ていくのも、また楽しかりけり。
このレベルの連弾集は、国内版でも多数
出版されています。モーツァルトやベートー
ヴェン、シューベルト、近・現代ではラ
フマニフやサティなど、皆さんもすで
に何冊かお持ちなのでは？

「近代フランス・
ピアノ連弾名曲集①②」
(和田則彦 編/ドレミ/各2000円)



フォーレ「ドリー」や、ラヴェルの
「マ・メール・ロフ」など、近代を
代表する連弾集を集めました。

ラフマニフピアノ連弾のための
「6つの小品」
(全音-1400円/音友-1750円)



ラフマニフのロマン期の代表的
連弾作品。写真は全音の
もの。音友は横開きです。

今回ご紹介した以外にも現在たくさん
の連弾楽譜が出版されており、その内容
もバラエティに富んでいます。一番しっ
くり来るものを選ぶためには、やはり先
生ご自身の目で吟味されるのが一番
お気に入りの楽譜が見つかったら、ぜひ
LPOでもレポートをこねて♡

☆「大村典子大人のハートフル
ピアノ・デュオ①～③」
(大村典子 編/ヤマハ/各1500円)



クラシック・ポピュラーにとらわれず、
幅広いジャンルの曲を収録。
アレンジャーにも注目!

☆じっくり内容研究を!

「たのしいピアノ連弾」の「ピアノ・
デュオ」(ドレミ)などが挙げられ
ます。ということは、冒頭にもあります
ように発表会で、生徒同士の演奏で使わ
れるケースが多いということでしょうが
一方、大人のピアノ教室の発表会では
概して連弾はまだ取り入れられていない
ようですが、すでに取り入れている教室
では、いずれも好評を博しているようすです。

「たのしいピアノ連弾
「ワン・ピアノ・デュエット①～③」
(橋本晃一 編/ドレミ/各1000円)



ピアノとセコンドをグレードごとに分け、
進度の違う生徒同士の演奏にも最適。
面倒な譜めくりをなくしました。

☆セミナーレポート☆

◎江口寿子
「絶対音感プログラム」セミナー

今年一年「音楽的自立」をテーマに本
紙に連載頂きました江口寿子先生ご自
身による「絶対音感プログラム」セミナー
が11月23日、都内にて開かれました。

絶対音感とは「ある音を単独できいた
時に、他の音の比較なしにその音の音名
または、任意の楽器上のそれに対応する
位置を指示できる能力」(梅本義夫著・『音
楽心理学』)とされており、音楽家にとっ
ては憧れの能力ですが、一般的には20万
人に1人の確率でしか生まれ持つことの
できない能力とされてきました。

しかし、江口先生は、絶対音感を「正
しい時期に正しい方法で練習すれば身に
つけられる能力」と考え、その習得のた
めのプログラムを理論的に確立。そして
そのプログラムを大きな柱とした「江口
メソッド」による「一音会ミュージック
スクール」を主宰されているのはすでに
知られるところ。今回はその具体的な指
導法を学ぶべく、当日は150人を超えるピ
アノの先生や、実際にスクールに子ども
を通わせているお母さん方が集まりました。

今回のセミナーは祝日だったこともあり、
前半はスクールに通う生徒さんたちが生
出演。その年齢は、絶対音感がつきはじ
めたばかりの2才から、16才の高校生ま
でと様々でしたが、中でも高校一年生の
男の子については、入会当初から現在に
至るまでのレッスン・発表会の様子をビ
デオで紹介。最初は本当に「普通の男

の子だった彼が、絶対音感を身につけて
いくにつれ、奏でるピアノの音色が透明感
表現力を増していく様子には、一同驚き
と感動を隠せません。そして、その日実
際に登場した彼が演奏したショパンはと
ても繊細で、自らが発する音への愛情に
満ちたものでした。その演奏は「絶対音
感が身につくと、自分の発する音にも敏
感になります。その結果、『いい音』を
追求することになるのです」という先生
の言葉をまさに体現したものでした。

一方後半は、絶対音感プログラムの具
体的習得のポイントに加え、間違った教
育方法なども、寸劇を交え紹介。そのユ
モア溢れる演技には思わず笑いがこぼれ
ていらつしゃいますが、これはありがた
なケースなんですよ」との指摘に、一同
思わずハツとする場面も。先生の言葉ひ
とつひとつに真剣に聞き入る受講者の皆
さんの姿が印象的でした。

「絶対音感、それは天才音楽家へのパ
スポートなのか——2年前ベストセラー
となった書籍「絶対音感」(最相葉月著・
小学館)にはこんなキャッチコピーがあ
っていました。しかし、江口先生は絶対
音感の習得についてこうおっしゃいます。
「私は、音楽家ではなく、音楽と純粋
に関わることでできる『音楽ファン』を
育てたいと思っています。『好き』とい
う気持ちがある最初にあつてこそ物事は
始まっていくのですから。そして、その
子がいつか音楽の道に進みたいと思った時
万全の力をつけておいてあげたいのです。」
この言葉が、受講者一人一人の心に深
く刻まれた一日でした。

12月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

●ホロヴィッツ

～ピアノのメフィストフェレス～

パトリック・ブリュネル 著

20世紀最大のピアニストといわれたホロヴィッツの伝記。また、伝記的事実だけではなく、彼の演奏法や信条、レパートリー、教育環境などの面から、ホロヴィッツの芸術の秘法が解き明かされます。

(ヤマハ 1800円 12/下)

●チンドン屋の大将に なりたかった男

N響事務局長
有馬大五郎

岩城宏之 著

N響事務局長として戦前から一流の指揮者や演奏家の招聘、楽団員の留学に奔走し、今日のN響の土台を築いた有馬大五郎。有馬によって指揮者として見出された著者が、15年の歳月をかけた書き下ろし!! (NHK出版 1900円 発売中)

●雅楽 — 僕の好奇心

東儀秀樹 著

「雅楽ってなあに?」という問いに、東儀さんがきちんと答えた一冊。楽器や装束、禪などの歴史や基礎知識の解説とともに、伝統的な雅楽の宇宙観と東儀さんの音楽観が綴られています。

(集英社新書 700円 発売中)

* 教本・曲集 *

●スカルラッチィ 90のソナタ 第2巻

ラルフ・カークパトリックの高弟、橋本英二氏のスカルラッチィ研究の集大成である「90のソナタ」集の2巻目。ヨーロッパの各版を緻密に分析・研究してまとめ上げた、信頼できる校訂版。

(橋本英二 校訂 全音 3000円 12/下)

●ギロックの世界

人気のギロック。オリジナル・ソロピース7曲、名曲の連弾用編曲6曲、小品3曲。ギロックがニュー・オリンズに移ってからの作品を年代を追ってまとめ、作品の背景を中心にした解説も。

(安田裕子 訳 全音 1300円 12/下)

●ラヴェル ピアノ曲集II 水の戯れ

全作品についてラヴェル自身から細かい助言を受けたV.ベルルミュテルが、運指、ペダリング、演奏の要点を書き込んだ実用譜。

(V.ベルルミュテル 校訂・監修 音友 1200円 12/下)

●ぴあのくらぶ3 ためのくろくよてでひきましよう~1200円

●おんぶくらぶ3 ためのくろくよてでひきましよう~1000円

好評シリーズのそれぞれ3巻目が登場。併用をオススメします。

(遠藤蓉子 著 サーベル 12/中)

●さわやかクラシック②

あこがれのあの曲の名旋律がすぐ演奏できる! 小品から交響曲まで。

(高橋晶子・豊田倫子 編著 共同 900円 12/下)

●ピアノのための やさしい4期の名曲集

[バロック、古典、ロマン、近・現代] 1

本紙17号でご紹介した「ようじからの4き」の新装版。タイトルを「ようじ〜」から「やさしい〜」としたことで、子どもから大人まで、幅広く使えるようになりました。

(中村菊子・木幡律子 編 全音 2000円 12/下)

●おとなのためのワーク・ブック 入門編

入門編では、楽譜が読めるようになることを第一の目的にし、奏法上必要な基礎知識を身につけられるように構成。基礎編、応用編へと進みます。忙しい方への配慮も。

(遠藤蓉子 著 サーベル 1200円 12/中)

●ハ調で弾くジャズ

ジャズの名曲がやさしいハ調のアレンジで。

(松山祐士 編 ドレミ 1500円 12/中)

●アストル・ピアソラ/ピアノ・コレクション(CD付)

バンドネオンとのアンサンブルのために作曲された多くの名曲の中から、珠玉の14曲をセレクト、ピアノ・ソロにアレンジ。CDつき。

(宮崎幸夫 編 ドレミ 2500円 12/下)

●ガーシュウィン/ポピュラー名曲コレクション

今回は、比較的ジャズ寄りの作品を中心に選曲。当時のアメリカの“粋”を感じて!

(松山祐士 編 ドレミ 1400円 12/中)

●ミュージックデータ

ピアノランドコンサート下①子猫のワルツ

好評シリーズの最新ミュージックデータ。

(樹原涼子 編 音友 2500円 発売中)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●やいばアベース とつこハム太郎

かわいいキャラがたまたま大人気!!

(ヤマハ 600円 12/中)

●やいばアノ最新TVアニメ・ソング集 2000-②

秋からの超新作アニメ満載!

(ジョイン 1800円 12/中)

●ピアノで弾くTVヒット・ソング2000-④

Misia、花*花など、話題のあの曲が!!

(ジョイン 1800円 12/中)

●ピアノで弾く ミュージカル・ベスト・コレクション

「ライオンキング」「美女と野獣」をはじめ、ミュージカルの名曲を弾き語りで!

(シンコー 2500円 12/下)

●コンラート・オプ アンドレ・ギャニオン

今秋発売されたばかりの同タイトルCDがピアノ譜で登場! 抽選でサイン入り色紙が当たります。(オクト 1800円 12/下)

●ピアノで弾く 癒しのアリア ヌラカベーション歌集

CMに使われているオペラ・アリアをはじめとした、初のリラクゼーション歌曲集。サラ・ブライトマンやシャルロット・チャーチのように……! (リットー 1400円 12/中)